

2027 年度二都市間交流事業プログラム＜ブリュッセル＞派遣クリエイター 募集要項

トーキョーアーツアンドスペース（TOKAS）では、海外の都市や芸術文化機関と提携し、各分野で活躍するクリエイターの育成・支援ならびに各都市と東京間の国際文化交流を促進するため、相互にクリエイターを派遣・招聘するレジデンス事業を行なっています。この度は、ブリュッセルで約 3 ヶ月滞在制作を行うヴィジュアル・アート分野で活動する日本拠点のクリエイターを 1 名募集します。

ブリュッセルは、多くの国際機関を擁する多文化都市で、コンテンポラリー・ダンスカンパニー「Rosas」をはじめ文化施設が多く、現代美術や舞台芸術の動きが活発です。1968年から続く現代アートの国際的なアートフェア「Arts Brussels」や、2016年に開館した「MIMA（The Millennium Iconoclast Museum of Art）」などがあり、ヨーロッパで近年注目される活気のある文化都市です。

派遣先のWIELSは、さまざまな移民コミュニティが混在する元工場地帯の再開発地区にある、ブリュッセルの代表的な現代アートセンターで、元ビール工場を改装して2007年にオープンしました。展覧会や作品制作支援、アート教育といった複合的なプログラムを展開し、年間最大18組の国内外のアーティストが滞在しています。毎週行われるメンターとの面談やスタジオビジット、グループミーティングをとおして自身のプロジェクトやリサーチについて考察を深めることができるほか、ブリュッセル市内や周辺諸国の都市へのフィールドトリップの機会も設けられています。美術専門家から一般市民までさまざまな人々との交流をとおして、自身の作品を考察・表現する力を身につけることが期待できます。

派遣先：ウィールズ（WIELS）

Van Volxemlaan 354, 1190 Brussels, Belgium

URL: <https://www.wiels.org/>

1. 本プログラムの特徴

- ① 自らの表現言語をある程度確立した若手アーティストがさらに専門性を向上することを目的としています。
- ② 週に1度、メンター役を担うアーティストやキュレーターとの面談やグループでのミーティングの機会があるため、自身の活動や考えを述べたり、対話するに足る十分な英語力が求められます。
- ③ 公共の場での発表も予定されているため、美術専門家から一般市民までさまざまな領域で活動する人々との交流が期待できます。

2. 派遣日程および募集人数

〔滞在期間〕 2027 年 4 月上旬～2027 年 6 月下旬（予定）

〔募集人数〕 1 名

3. 支援内容

- ① 渡航費※1
- ② 制作費※2 400,000 円
- ③ 滞在費※2,3 1 日 5,200 円×滞在日数
- ④ 住居及び制作スタジオ
- ⑤ 滞在中のイベントプログラムに関わる広報
- ①②③は TOKAS が支給します。④⑤は WIELS が提供します。

※1 居住地より直近の国際空港から派遣先直近の国際空港までの最短経路による往復航空券（エコノミークラス）を提供します。

※2 所得税、復興特別所得税として国内居住者は 10.21%が源泉徴収されます。

※3 滞在中に派遣先を不在にする場合、不在日数相当の滞在費の返還を求める場合があります。

4. 応募資格

下記のすべてに該当する方：

- ① 日本国内に居住していること（日本国内で住民登録をしていること）
- ② ヴィジュアル・アートの分野での作品制作、展示実績が 3 年以上あること
- ③ 滞在に支障のない十分な英語力、またはフランス語力もしくはオランダ語力を有すること
- ④ 自立して生活、制作、リサーチ活動が出来ること
- ⑤ 一次選考を通過した場合は二次選考の面接に必ず出席できること ※遠方に居住の場合はオンラインでも可
- ⑥ 原則として、個人による応募のみとし、グループによる応募は不可
- ⑦ 原則として、学生は対象外。ただし博士課程学生は除く（派遣時点）

5. 参加条件

- ① 派遣期間中、派遣先での制作活動に専念すること
- ② ブリュッセル市及び東京都の芸術文化活動の発展に貢献すること
- ③ 派遣前オリエンテーションに参加すること。ならびにプログラム終了後、TOKAS に本プログラムについて規定の報告書を提出し、帰国報告会に参加すること
- ④ 要請があれば TOKAS 本郷で開催されるレジデンス成果発表展、イベント等に参加すること

6. 応募受付期間

2026 年 9 月 17 日（木）～ 2026 年 11 月 3 日（火・祝）日本時間 23 時 59 分

7. 選考方法・スケジュール

- ① 一次選考（書類審査）：2026年11月下旬～12月上旬（予定）
※結果は2026年12月上旬に一次選考通過者にのみ個別にご連絡いたします。
- ② 二次選考（面接審査）：2026年12月中旬（予定）
会場：トーキョーアーツアンドスペースレジデンス [東京都墨田区立川2-14-7]
※結果は2027年1月上旬までに二次選考参加者全員に個別にご連絡いたします。

③ 最終選考（派遣先による書類審査）：2027年1月中旬～2月上旬（予定）

※結果は2027年2月上旬までに最終選考参加者全員に個別にご連絡いたします。

④ 派遣決定者の公表：2027年2月中旬（TOKAS のウェブサイトにて発表いたします）

※選考の経緯、結果に関する個別の問い合わせは受け付けておりません。

8. 応募方法

① ウェブサイトからアプリケーションパッケージをダウンロードしてください。

② 下記 **9. 応募書類・資料** をご確認くださいの上、アプリケーションフォームを作成してください。

③ **10. 応募先：オンライン応募フォーム** に必要事項をご記入の上、締切までに **9. 応募書類・資料**

[1] アプリケーションフォーム A（日本語版）及びアプリケーションフォーム B（英語版）、[2] 英文推薦状 1 通、[3] ポートフォリオ（日英併記） をアップロードして提出してください。

※ 提出後の応募フォームの差し替え・変更は受け付けておりません。

※「2027 年度国内若手クリエイター滞在プログラム」への同時応募も可能です。

その場合は、それぞれのオンライン応募フォームからご応募ください。

9. 応募書類・資料

[1] アプリケーションフォーム 2 通（PDF ファイル）

アプリケーションフォーム A（日本語版）及び アプリケーションフォーム B（英語版）

※「アプリケーションフォーム A」、「アプリケーションフォーム B」両方ご提出ください。

・作成にあたって、アプリケーションは Adobe Reader を使用してください。

※Mac ユーザーの方は、プレビューによる作成は表示に不具合が生じるため行わないでください。

・文字制限に従って、枠内に文字が収まるよう記入してください。

・保存の際はファイル名をご自身の名前に変更してください。

その際、アプリケーションフォームのアルファベットは残しておいてください。

例： アプリケーション EX_A_Application2027.pdf → EX_A_TaroTOKYO.pdf

EX_B_Application2027.pdf → EX_B_TaroTOKYO.pdf

推薦状 Letter_TaroTOKYO.pdf

[2] 英文推薦状 1 通（PDF ファイル）

芸術に関わる専門家（学芸員、批評家、大学教員など）からの署名入りの英文推薦状

※推薦状執筆者の情報をオンライン応募フォームの推薦人欄およびアプリケーションフォームの 3) 推薦人/Referee に記入してください。

※A4 用紙に英語で書かれた署名入りの推薦状原本をスキャンし、PDF ファイルにしてオンライン応募フォームにアップロードしてください。

※保存の際はファイル名をご自身の名前に変更してください。 例： Letter_TaroTOKYO.pdf

[3] ポートフォリオ 1 通（日英併記、PDF ファイル）

・ポートフォリオは 6 ページ以内（A4 横） とし、日本語と英語での過去の活動概要、過去のプロジェクトの画像、動画や音源のリンクを含め、1 つの PDF ファイルとして保存してください。

・1 つのポートフォリオで紹介する過去のプロジェクト数は 3 プロジェクトまで とします。

・1 つのポートフォリオは 10MB 以下 になるように作成してください。

- ・アプリケーションフォームの【11) 制作コンセプトと滞在目的、活動計画】に関連する過去のプロジェクトの作品・資料データをポートフォリオに含めてください。
- ・ポートフォリオ（PDF）内の文字は選択可能な形式にしてください。
- ・ポートフォリオの1ページ目に必ずお名前を明記ください。
- ・ポートフォリオ内に展示風景画像が含まれる場合、展覧会名、展示会場、展示年を明記してください。
- ・過去のプロジェクトにおけるご自身の役割について明記してください。
例：アーティスト、キュレーター、オーガナイザー、プロデューサー、コラボレーター
- ・保存の際はファイル名を「Portfolio+ご自身の名前」にしてください。（→Portfolio_TaroTOKYO.pdf）

※指定したサイズやフォーマット、方法以外で応募された場合、審査対象外となる場合があります。

※提出資料は一定期間保管後、処分させていただきますのでご了承ください。

ポートフォリオの内容について

ページ数	プロジェクト数	媒体種別	提出方法	プロジェクト毎の上限数	備考
最大 6ページ 最大 10MB	最大 3 プロジェクト	画像	ポートフォリオに貼付	-	・各画像データは <u>1MB 以下</u> になるようにしてください。
		ビデオ	URL を記載 (ハイパーリンク)	1	・ポートフォリオに URL を明記してください。データをオンライン上で公開していない場合には、YouTube や Vimeo、SoundCloud など動画/音源共有サイトへアップロードしてください。
		音源		1	・公開期限を設ける場合、 <u>2027年1月31日</u> まで閲覧できるように設定してください。 ・限定公開の場合、パスワードを明記してください。 ・動画・音源の中で特にアピールしたい時間帯があれば、明記してください。
		出版物 ・ 参考資料	画像 or URL を記載 (ハイパーリンク)	1	・資料がオンライン上に公開されている場合は、ポートフォリオに URL を明記してください。 ・出版物のみ記入してください。（学士・修士論文は含みません）

10. 応募先

オンライン応募フォーム：<https://form.run/@2027brussels>

※応募申込後のアプリケーションフォームやポートフォリオの差し替え・変更は受け付けません。

11. 問い合わせ

プログラムに関する FAQ（よくある質問）はウェブサイトに掲載されています。掲載されている FAQ 以外のお問い合わせについては、2026 年 10 月 12 日（月・祝）までに下記お問い合わせフォーム宛にお送りください。質問への回答は、2026 年 10 月 16 日（金）以降に FAQ に追加し公開します。

お問い合わせフォーム：<https://form.run/@2027autumncontact>

※原則として、個別での回答は行っておりません。また、電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

12. 個人情報について

いただいた個人情報は、本公募に関する連絡のためにのみ利用します。応募者の個人情報を正当な目的以外に無断で使用することはありません。

※本事業は令和 9 年度事業となるため、令和 9 年度事業計画及び予算が令和 9 年 3 月 31 日までに公益財団法人東京都歴史文化財団理事会の議決及び評議員会の承認を得た場合において、令和 9 年 4 月 1 日に実施が確定されます。

応募の前にご確認ください

-
- ・アプリケーションフォームのファイル名を自分の名前に変更しましたか？

例：EX_A_Application2027.pdf → EX_A_TaroTOKYO.pdf

EX_B_Application2027.pdf → EX_B_TaroTOKYO.pdf

Letter_ TaroTOKYO.pdf

Portfolio_ TaroTOKYO.pdf

Check

☐

- ・ポートフォリオは 10MB 以下になっていますか？

☐

- ・ポートフォリオに含まれるプロジェクトは 3 プロジェクト以内で合計 6 ページ以下ですか？

☐

- ・英文推薦状に署名は入っていますか？

☐